



2023年12月20日

各位

会社名 株式会社 Speee
代表者名 代表取締役 大塚 英樹
(コード番号: 4499 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 CFO 西田 正孝
(TEL. 050-1748-0088)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月17日にスタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、その内容について開示しております。2023年9月末時点における計画の進捗状況等について、下記の通り作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年9月末時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は以下のとおりとなっており、「流通株式比率」について基準を充たしておりません。

当社は、当初計画時においては2024年12月までに上場維持基準を満たす計画をしておりましたが、後述の「2. 計画期間変更の理由」に記載のとおり2025年9月期までの計画に変更し、引き続きあらゆる可能性を検討した上で各種取組を進めてまいります。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の適合状況 及びその推移	2021年6月末時点 (移行基準日)	1,844人	11,805単位	45億円	11.9%
	2022年9月末時点	1,552人	15,183単位	44億円	14.8%
	2023年9月末時点	2,568人	16,927単位	49億円	16.1%
上場維持基準		400人	2,000単位	10億円	25.0%
変更後の計画期間					2025年9月期

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 計画期間変更の理由

当社は、2023年9月期における投資計画を着実に実行してまいりましたが、引き続き投資すべきタイミングと判断し、2024年9月期においても一定の投資実行を計画しております。これにより2025年9月期における業績の更なる成長を実現し、株価の上昇・安定化に向けてより一層の投資環境を整えていくことで流通株式比率の向上に取り組むべく新たな計画期間を2025年9月期と決定したものです。(後述の「4. 今後の課題と取組み内容」)

3. 上場維持基準の適合に向けた取組みの実施状況及び評価(2022年10月～2023年9月)

当社は、2021年12月17日に提出した計画に記載の基本方針をもとに、2023年9月期の業績予想を達

成し企業価値を向上させていくことで、株価水準や出来高等当社株式の取引をより行いやすい環境を醸成し、課題である経営陣の保有する株式比率83.2%の流動化に向けた話し合いを継続しております。昨今の不安定な市況（株式市場）を踏まえて流動化については慎重に実施時期を検討している旨報告を受けております。

併せて決算説明会や機関投資家面談を通じて企業価値向上に努め、ひいては幅広い投資を呼び込み、上場維持基準への適合を目指しております。

4. 今後の課題と取組み内容

当社は、現状「流通株式比率」のみ基準を充たしておりません。継続的に経営陣に対して流動化に向けた段階的な実施を働きかけていくとともに、2023年9月期における「投資計画」を実行した結果、売上高は前期比20%を超える成長を達成し、2024年9月期においても前期比25%(業績予想値)の成長を見込んでおります。継続した投資を実行し、子会社であるDatachainにおける取組みも加速させ、計画のとおり持続的な成長と中長期的な企業価値の向上により、株価の上昇及びその安定化を図ることが重要であることを認識しております。その上で、あらゆる可能性を検討し、流通株式比率の向上に資する施策を実行してまいります。

以上